



購読料 年8,000円
送料共但し、会員
は会費に含まれる

発行所
京都府保険医協会
〒604-8162
京都市中京区烏丸通蛸薬師
上ル七観音町637
インターネットアドレス烏丸6階
電話 (075) 212-8877
FAX (075) 212-0707
編集発行人 花山 弘

主な内容

- 外科向上会レポート (2面)
兵庫で反核医師のつどい (2面)
連載・死んでたまるか (4面)

ご用命はアミスまで
◆医師賠償責任保険
◆休業補償制度(所得補償、傷害疾病保険)
◆針刺し事故等補償プラン
◆自動車保険・火災保険
☎075-212-0303

オンライン資格確認
義務化の撤回等を求め
協会、保団連が国会行動を実施

京都協会から「オンライン資格確認システムの導入義務化」反対・第一次署名161筆を保団連に託し、厚生労働省交渉において提出した。翌21日、京都協会は独自に京都選出国会議員16人に対する要請行動を実施。反対署名計261筆の写しを提出するとともに、会員アンケートの結果を示して、オンライン資格確認義務化と保険証廃止の撤回等に理解を求めた。

かかりつけ医制度
留め置き問題も訴え

21日の国会行動には事務局2人を派遣。同時に、かかりつけ医の制度化問題と新型コロナウイルス感染症に罹患した高齢者・障害者の「施設留め置き死」問題についても資料を手渡し、京都選出国会議員に京都協会の訴えを届け、理解を求めた。前原誠司衆議院議員、穀田恵一衆議院議員、福山哲郎参議院議員、

会員からの反対の声

- 医療サイドの事務的費用など負担ばかり増え、それに対する保障や継続した援助がないため、反対です
大企業でさえサイバー攻撃に十分に対応できないのに、一診療所でも対応できるのか!!
マイナンバーカードが普及していない段階でカードリーダー導入など論外です
性急な義務化に反対です
義務化が施行されれば廃業することになると思います

倉林明子参議院議員とは直接面談して説明した。オンライン資格確認義務化に対して会員アンケート(回収数299人/回収率13.1%)では、①オンライン資格確認のシステム導入の義務化について反対79%②保険証の廃止について反対83%③オンライン資格確認の懸念として「設備投資やランニングコスト上の負担」69%、「窓口の事務負担増」68%、「マイナンバーカード紛失やマイナンバー漏洩」60%、「セキュリティ面の不安」59%④オンライン資格確認の必要性を感じていない65%という結果が明らかとなった。これに基づきオンライン資格確認義務化と保険証廃止の撤回を求めるとともに、DXは人々の合意形成からやりなすよう訴えた。



署名を受け取った京都の4議員

この間、府は府民の強い要望を受けてほぼ4年ごとに年齢拡大と負担軽減の見直しを行ってきたが、受診機会の多い低年齢層が高い負担のまま取り残されている(図)。京都市の子育て世帯にとっては切実であり、府内でもこれだけの格差があることも深刻である。府の合計特殊出生率が全

子ども医療京都ネットが要請
府に低年齢層の負担軽減求める

子どもを対象とした無償化の早期実現を「求める要請書」を提出し懇談を行った。府が9月から「子育て支援医療助成制度あり方検討会議」(座長・芝田文男・京産大教授)で検討を開始したことを受けてのこと。府からは医療保険政策課の森川大輔課長らに対応した。府の制度は中学生までを対象としており、入院と通院の2歳までは月200円負担だが、通院は3歳になると月1500円に一気に引き上がる。京都市以外はこれに市町村が上乗せを行っているため、一部を除いてほぼ中学生まで200円で受けられる。

図 京都府の子育て支援医療助成制度の変遷

Table showing the evolution of the child medical support system in Kyoto Prefecture from 1993 to 2019, detailing age groups and costs.

さらに、10月より75歳以上の医療費窓口支払いの2割負担が始まった。概算では一定以上の所得がある約370万人が対象となるが、3年間の配慮措置を設けるくらいなら、もう少しの負担は許容できる。低金利時代の預貯金は、貯蓄の役割がなくなり、物価が上昇すれば蓄えを取り崩すことになり、ますます長期の生活設計に影響が出る。景気の見通しが不確定な今だからこそ保険医年金の良さを認識し、10月20日に2023年1月加入の受付は終了したが、半年後の23年4月より加入受付を行う予定で目減りしており、物価高と医療費負担の影響は家計の

主張

岸田首相は所信表明演説の中で、経済対策として「物価高・円安への対応」「構造的な賃上げ」を挙げた。10月になり食品の値上げがピークを迎え、電気料金も値上がりしている。ロシアのウクライナ侵攻を背景としたエネルギー供給不足と、コロナ禍による食料品・エネルギーの価格上昇は一時的なものであるという見方が強いが、政府の為替介入も虚しく円安基調も

物価高で見通しが不確かな今
堅実な保険医年金の活用を

国民が、国葬費を多額の無駄な支出と考える気持ちは理解できる。その上、演出業務の入札に参加したのは1社のみで1・8億円で落札しており、国費を投じて経済が活性化されると思っ

ているのか、補助金を出しては赤字をつくる政府の経済政策が成功しているとは考えにくい。今月の共同通信社の世論調査では、岸田内閣の支持率は過去最低を更新し、国

ある朝、「新型コロナウイルス ナウシルス 感染症蔓延 終息!」との声が目覚めた▼えっ、本当ですか? このところ毎週、新規感染患者数がどんどん減る一方で、平均寿命が大きく減少している。20年にイタリヤ・フランス・スペインなどで、平均寿命が23年4月より加入受付を行う予定で目減りしており、物価高と医療費負担の影響は家計の

医界

「新型コロナウイルス ナウシルス 感染症蔓延 終息!」との声が目覚めた▼えっ、本当ですか? このところ毎週、新規感染患者数がどんどん減る一方で、平均寿命が大きく減少している。20年にイタリヤ・フランス・スペインなどで、平均寿命が23年4月より加入受付を行う予定で目減りしており、物価高と医療費負担の影響は家計の

新時代の乳がん診療と研究

外科診療内容向上会開く

協会は10月1日、京都外科学会と共催で、外科診療内容向上会をウエブ併用で開催した。京都外科学会副会長の古家敬三氏が進行し、33人が参加した。協会の曾我部俊介理事から情報提供の後、外科医会例会の症例検討会が行われた。向上会では、のはらクリニック院長の野原文裕氏を座長に、京都府立医科大学内分分泌・乳腺外科学教授の直居靖人氏の特別講演「新時代の乳がん診療と研究について」が行われた。

レポート 野原文裕(西京)

直居靖人氏は京都市伏見区出身で、1999年に大阪大学卒業後、同大の乳腺内分分泌科で要職を務めた。乳房温存手術では腫瘍学の内分分泌・乳腺外科学の後に切除部の欠損を補った教授に就任されました。今、周囲の乳腺を縫縮して

補填します。ただ、この方法では乳腺の引き連れを来し、変形を起こすこともあ



講師の直居氏

るため、切除部から距離を判定するOSNA法を紹介した。さらに手術の際に血管を切離し、結紮を「rotation flap法」の紹介がありました。rotation flap法では乳房外縁の切開線はやや長くなりますが、引き連れや変形が少ないことを術後の写真で提示されました。

また、早期乳がんの際に腋窩リンパ節郭清を省略するために術中にセンチネルリンパ節生検を行います。病理解の負担を減らすため、センチネルリンパ節の転移の有無をPCR法で

判定するOSNA法を紹介されました。さらに手術の際に血管を切離し、結紮を行う代わりに超音波凝固に「pap法」を用いて手術時間の短縮も試みておられました。医師に女性も多いため、拘束時間の軽減も含めた働き方の工夫も紹介されています。

後半はメインテーマの遺伝子診断法と臨床応用についての話でした。乳がん全体の約半数を占める「ER陽性・HER2陰性・リンパ節転移陰性」のサブタイプの乳がんは比較的良い予後が比較的に、高リスクの場合に化学療法を考慮する方法を紹介されました。全国120施設で臨床応用され、症例の集積を行い保険適用を目指すことでした。

乳がんは年間9万人の女性が罹患し、この20年間で約3倍に増加しており、約10人に1人の割合で罹患するといデータがあります。年間4万人の方が亡くなっており、検診も含めた早期発見とともに個々に対する適切な治療選択が重要であると思われました。

といった主張の危険性を論じた。キューバ危機のさなか、米軍占領下の読谷村基地に核ミサイル発射命令が届いた。誤報と判明し発射は回避されたが、「核共有」はこのようなリスクを背負う。核武装論についても、核兵器によって戦争を防ぐという「核抑止論」の考えの危険性を指摘。平和政策を総合的に進めることによ



兵庫で開催された反核医師のつどい

兵庫で反核医師のつどい 核兵器も原発もなくして

第32回反核医師のつどい兵庫が9月24・25日、兵庫県保険医協会会議室を会場にハイブリッドで開催され、約200人が参加。ロシアのウクライナ侵攻でかつてないほど核兵器使用の脅威が高まる中、核兵器をなくし、原発ゼロも実現しようというアピールを採択した。

講演。核兵器製造企業への資金の流れを止める圧力システムとしてのDBOBの効果を語った。

核兵器にお金を貸すな DBOB

「Don't Bank on the Bomb」(DBOB:核兵器にお金を貸すな)の取り組みについて、3年前の京都のつどいでも講演したオランダのNGO「PAX」のスージー・スナイダー氏が

が講演。核兵器製造企業への資金の流れを止める圧力システムとしてのDBOBの効果を語った。日本でもDBOBキャンペーンを進めるプロジェクト事務局長の松井和夫氏は、金融機関調査3回目の結果を報告。PAXレポートが核兵器製造企業に投資している指摘した7金融機関を中心にこの6月から調査。指摘された金融機関は全てそのことを把握しており、融資先を企業から製造部門へ都合よく読み替



スージー氏

えた回答もあるが、前向きに取り組む姿勢が見取れた。急ぐ必要があると強調した。

「核共有」「核武装」の危険

福島原発事故と甲狀腺がん

福島原発事故とその後について、郷地秀夫氏(反核兵庫医師の会代表)をコーディネーターにシンポジウムを行い、4人のパネリストが発言した。

小出裕章氏(元京都大学原子炉実験所助教)は、「福島原発事故は終わっていない」と講演。事故当日、政府は「原子力緊急事態宣言」を発令し、60万Bq/m以上の汚染地から住民を強制避難させた。しかし、放射線管理区域(4万Bq/mを超える区域)にし

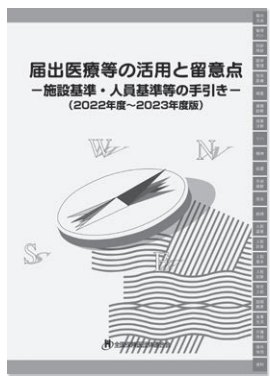
なければならぬほど汚染された大地は一方4kmに及ぶ。被曝に敏感である子どもたちも含め普通の人たちがこの汚染された場所での生活を強いられる。汚染した主成分のセシウム137の半減期は30年、100年経っても汚染は10分の1にしかならず、今後100年以上、原子力緊急事態宣言下にある。日本人の大人には原子力の暴走を許し、事故を起こした責任があり、子どもたちを守る責任があると強調した。

元大熊町副町長の石田仁氏は、原発事故と向き合った自治体の経験を語り、さ

まざまな分断と対立、差別、そしてただ被曝したのかわからない不安と向き合っていると言った。被災地を幾度も訪れた川恵一氏(兵庫県保険医協会顧問)は、その地で生きる人たちのことを伝えた。

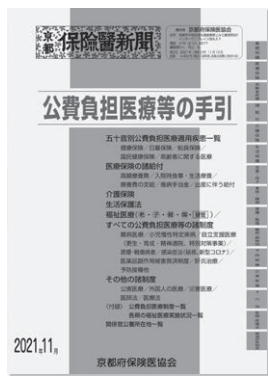
斎藤紀氏(福島医療生協理事長)は甲狀腺がんの問題をどう考えるかについて、臨床医として子どもたちに寄り添う中で、当初は検診を絶対受けるべきとの立場であったが、無症状の子どもの検診は回避すべきとの立場に変遷した苦悩を語り、その根拠データの

出版物のご案内



5,500円

届出医療等の活用と留意点
(2022年度・2023年度版)



4,400円

公費負担医療等の手引

各種「届出医療」の留意点を解説することも、届出時日常管理に便利なチェックリストを各項目ごとに掲載。22年度から再開されている臨場による施設基準等適時調査対策としても必携の書。

困ったときは まずご連絡を 保険請求など 日常診療をサポート

保険請求の疑問、審査・指導の相談など、協会は日常診療での会員・医療機関従業員からのご相談に対応しています。新規個別指導をはじめ、指導の不安や疑問もご相談下さい。しっかりサポートします。



もへろん

詳細を示した。

甲狀腺がんの問題についてはパネリスト間で議論となり、事故が起こった限り調査は必要であり、事実を知る必要がある。事実を知った上でどう対処するかは医学界で議論すべきなどの意見が交わされた。

また、汚染土中間貯蔵の方向性について聞かれた小出氏は、国は8000Bq/kg以下の汚染土を全国の公共事業に使う方針(本来の再生利用基準は100Bq/kg)であり、日本中には撒き、見えなくするつもりだと警鐘を鳴らした。

保険診療

Q & A



在宅自己注射指導管理料について

Q、C1001在宅自己注射 己注射に用いる薬剤を支給 射指導管理料について、自 した場合は、薬剤の総点数、

所定単位当たりの薬剤名および支給日数等を記載する通知されている。このうち、22年10月診療分からは、薬剤名は医薬品コードで、薬剤支給日数はレセプトコードで入力することに改定されたが、院外処方の場合も薬剤名、薬剤支給日数のコード入力は必要なのか。

A、必要です。支払基金京都支部、京都府国保連合会の両方に照会しました。必要との回答でした。

22年11月

理事会の開催

第10回理事会

11月8日(火)午後2時～

第11回理事会

11月22日(火)午後2時～

シリーズ 環境問題を考える

- 155 -

近年、地球環境保全の一環としてEV(電気自動車)シフトが政策として奨励され、各国の政治経済的な都合もあるのではないかと、欧米などでは近い将来のHV(ハイブリッド自動車)を含む内燃機関車の製造・販売までも禁止する政策を取り始めた国が複数出てきています。

EVシフトは

地球環境に優しくない?!

でも、EVは本当に地球環境に優しいのでしょうか? 確かにEVやFCV(燃料電池自動車)は、原子力発電と同様に運用時の温室効果ガス発生は無視できるほどに減少でしょう。しかし、大量のエネルギーの多くは、現状では温室効果ガスを大量に発生する火力発電に頼らざるを得ません。現状に頼らざるを得ません。現状に頼らざるを得ません。現状に頼らざるを得ません。

一説ではEV製造に費やしたCO2排出を相殺(カーボンニュートラル)するためには、10万km程度の走行が必要と言われています。現在では補助金を考慮してもEVは相当高価であり、EV所持をステータスと考えた高所得者が主購入層のようになっています。EVはまだまだ1%弱です。EVの総電力消費量は、実働率・使用率などの変数が多く計算は難解です。今後の技術的ブレークスルーによる蓄電池性能の向上・スケールメリットによる価格低下・充電インフラ充実などにより状況は改善していくでしょうが、前途多難は明らかです。

武田 信英

医師が選んだ 医事紛争事例

171

(70歳代後半男性)

〈事故の概要と経過〉

患者は、約1年前から腰部変形性脊椎症のため腰部硬膜外ブロックを本件医療機関で受けていた。腰部硬膜外ブロックを終えた後、患者は首を寝違えて痛いと言ったため、リドカイン1mlを、C6～C7の高さのレベルで、正中から3～4cm離れた左僧帽筋に下向きに刺入してトリガーポイント注射を実施した。患者は約25分後に独歩で帰宅した。ところが4日後、患者は四肢の脱力感を訴え、家

安易に賠償せず、

まずは慎重な調査を

た。しかしその2日後の来院時にも脱力症状が継続していたため、さらにハイドロコートン®600mgを投与して帰宅となった。患者側は首へのトリガーポイント注射によって四肢の脱力症状が発症したとして当初、医療費のみを請求していたが、最終的には弁護士を立てた。

患者側は首へのトリガーポイント注射によって四肢の脱力症状が発症したとして当初、医療費のみを請求していたが、最終的には弁護士を立てた。

医療機関側としては、注射針が脊柱管に入ったとは結果、ギランバレー症候群

ら、トリガーポイント注射と患者の四肢脱力の因果関係は否定できる。また、診断・適応・手技ともに問題は認められず、四肢脱力は患者の素因と判断できる。したがって医療過誤は否定された。また、患者に金銭

族の介助歩行により来院。ハイドロコートン®600mgを投与して帰宅となった。患者側は首へのトリガーポイント注射によって四肢の脱力症状が発症したとして当初、医療費のみを請求していたが、最終的には弁護士を立てた。

が疑われた。患者はA医療機関の入院から約2週間後にB医療機関に転院し、頸椎性脊髄症と診断され、頸部脊柱管拡大術を受けた。術中所見は「硬膜外血腫なし、硬膜損傷なし、髄液漏なし。通常の頸椎症性脊髄症の所見以外の特記すべき所見なし」であった。

〈問題点〉 B医療機関の術中所見が

シリーズ第3弾

医療安全研修DVD partⅢ

絶賛 発売中!!

定価 11,000円

京都協会会員 5,000円

他府県協会会員 7,000円

各税込送料別

文化ハイキング

北野白梅町界隈の史跡を訪ねる

日時 11月13日(日) 午前10時～12時30分頃

集合 午前10時 北野白梅町 交差点南西角 (イズミヤ前)

参加費 会員1,000円、家族2,000円(拝観料含む)

定員 先着10人(会員・ご家族)・要申込

※新型コロナウイルスの感染防止の観点から、昼食は設けません。また、状況によっては中止等の可能性がありますのでご了承下さい。

お申込はこちらから

救命救急対策に救急蘇生モデルのご活用を

対象：京都府保険医協会会員

※原則として取りに来ていただける方

期間：10日間

※希望多数の場合、早めにご返却いただくことがあります

貸出モデル：CPR対応訓練用モデル (除細動器の貸出可)

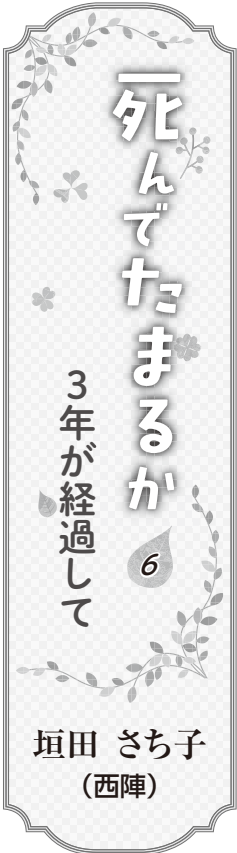
申込：京都府保険医協会事務局まで

貸出料 無料

CPR対応訓練用モデル

もう一つの故郷は母のお里、兵庫県但馬の農家である。春日八郎、三橋美智也などの流行歌が茶の間のラジオから大音量で響いていた。小学校中学年になるまで、夏休み、春休みなどまとまった休みには父の里、母の里に預けられた。農家の朝は早く、午前4時にはみんな起きてくる。から箱膳を取り出しそれぞれ中庭に続き、その次は

牛・蚕・鯉も育てる農家の暮らし



れ朝食をとった。ここには二つ口のオクトさんがあり、大鍋、釜がかけられ飯やお味噌汁が煮えている。人間用と並行して牛の飼料が炊かれ、香ばしい匂いが家中に満ちていた。この部屋は半分土間になっていて中庭に続き、その次は

牛の部屋だった。大きな目をした真つ黒な牛がいた。トイレ、お風呂に行く度におでこをなでてやった。おとなしい牛で、よく散歩に連れ出したがゆったりと川まで歩き、広い河原で水を飲んだり草を食べたり、お決まりのコースをこなし、来た道を帰った。私の手に合う子どもの牛だったのだらう。神戸牛、松阪牛になるのだと聞いたが、但馬牛は今やブランドらしい。2階の1室は、お蚕さんの部屋だった。数台の棚にびっしりと蚕がいて、終日シヨリシヨリと桑の葉を食べていた。祖母と大きなかごを背負いちよっと遠い桑

し、今や養父市となり兵庫県一人口の少ない市だ。70年前の農家のあり方として典型的な姿だったと思うが、どう変化したのだろうか。長兄は国鉄職員となり農家を継ぎ、あとの3人は郵便局長の養子、警察官などになり独立した。その叔父たちも亡くなり、次の代とも疎遠になってしまった。21世紀は飢餓の世紀になると警鐘を鳴らす人もいた。日本にとって農業は大事だ。その時代は農家がたくさんいたが、2000年代に入り5%を下回っている状況である。日本の農業の展望はどうなっていくのだろうか。

元副理事長の小林政則氏(享年86、下京西部)が7月10日(逝去されました。協会理事・1983年、92年・協会副理事長・93年、94年。副理事長として、主に医療政策分野に携わっていただきました。

新春特集号 会員の投稿募集

会員からの投稿を募集します。随筆(800字程度)、写真、絵、短歌、詩など、なんでも結構です。些少ながらお礼あり! 多くの先生方の投稿をお待ちしております。

締切は11月18日(金)。

11月のレセプト受取・締切

基金・国保	8日(火)	9日(水)	10日(木)
	—	○	○○

○は受付会場設置日、●は締切日

電子レセプト	紙媒体
オンライン請求	電子記録媒体
10日(木)	10日(木)

受付時間: 基金 9時~17時30分
国保 9時~17時
労災 8時30分~17時15分
業務時間: 基金 9時~17時30分
国保 8時30分~17時15分
労災 8時30分~17時15分
(※) オンライン請求 5~7日 8時~21時
8~10日 8時~24時

医療安全リモート講習会

情報共有と医事紛争防止のための診療録記載

参加費 無料

日時 11月12日(土) 午後2時~4時

形式 ウェブ配信 (Zoomウェビナー)

講師 嶋崎 明美氏
国立病院機構姫路医療センター元教育研修室長、研修オフィスshima代表

対象 保険医協会・医会会員

お申し込みはこちらから→ (締め切りは11月9日)

本講習会は医療法に定められた「安全管理の職員研修」(無床診療所対象)に該当します。ご希望の方は、アクセス記録を確認させていただき、参加証を発行いたします。

医院・診療所での接遇マナー研修会(中級)

“部下・後輩への指導の仕方”

日時 11月17日(木) 午後2時~4時

場所 京都府保険医協会・ルームA~C

講師 谷 洋子氏 (株JAPAN・SIQ協会)

定員 15人(1医療機関1人まで)・要申込

※接遇研修(初級)受講済者対象
※新型コロナウイルス感染症対策で、参加人数を制限しています。定員に達し受付できない場合のみ、協会からご連絡します。参加キャンセルの場合は、事前に必ずご連絡下さい。

参加費 1,000円 ※当日徴収

在宅医療点数の改定や算定にあたっての留意点を分かりやすく解説!

「在宅医療点数」説明会

参加費 無料

説明会のテキストです

1. 京都市会場 (Zoom併用)

1回目 (Zoom併用、現地参加定員20人)
日時 11月21日(月) 午後2時~4時
ウェブ参加のウェビナー登録はこちらから→ <https://bit.ly/3S6N0ao>

2回目 (Zoom併用、現地参加定員20人)
日時 11月30日(水) 午後2時~4時
ウェブ参加のウェビナー登録はこちらから→ <https://bit.ly/3QQ7Lpv>

場所 京都府保険医協会・ルームA~C

2. 福知山市会場
日時 11月26日(土) 午後2時~4時
場所 福知山医師会館 2階講堂
福知山市北本町二区35-1 ☎0773-23-6039
※若干の駐車スペースあり
定員 30人
共催 (一社)福知山医師会

3. 木津川市会場
日時 11月29日(火) 午後2時~4時
場所 木津川市中央交流会館
「いずみホール」1階研修室
木津川市木津宮ノ内92 ☎0774-72-8800
※駐車スペースあり
定員 30人 共催 (一社)相楽医師会